

予防接種ワクチンと接種間隔

	ワクチンの種類	接種スケジュール	0週間	1週間	2週間	3週間	4週間	5週間	6週間	7週間	8週間	～6か月～	～12か月	～18か月～	有効期間
A型肝炎	不活化	初回: 2～4週の間隔で2回接種 追加: 初回接種後24週を経過した後 対象者: 16歳以上	初回 0.5ml			2回目 0.5ml								追加 0.5ml	5～10年
			* ワクチンの不足状況が続いている為、お問い合わせください *												
輸入A型肝炎 (Havix)	不活化	初回: 1回接種 追加: 初回接種後6～12ヶ月を経過した後	初回 1.0ml筋注											追加 1.0ml筋注	1回で1～1.5年 追加接種で約20年
B型肝炎	不活化	初回: 4週の間隔で2回接種 追加: 初回接種後24週を経過した後	初回 0.5ml			2回目 0.5ml								追加 0.5ml	10年以上
破傷風	不活化	初回: 3～8週の間隔で2回接種 追加: 初回接種後6ヶ月以降(標準として12～18ヶ月)	初回 0.5ml			2回目 0.5ml								追加 0.5ml	10年
			* 破傷風ワクチンは3種混合ワクチンに含まれている。12歳でワクチン(定期予防接種)を受けていれば20代前半位までは免疫があるので追加1回の接種で可。それ以降10年以上接種していない場合は初期免疫からの接種が良い。												
日本脳炎	不活化	初回: 1～4週の間隔で2回接種 追加: 初回接種後1年を経過した後	初回 0.5ml			2回目 0.5ml								追加 0.5ml	4年間
			* 大人は通常1回の接種で可(幼少時期に接種している為。)ただし、20代後半であれば本人と相談の上2回接種も可。(農村地在住者等は追加接種が要)												
麻疹 風疹 MR(麻疹・風疹混合)	生	1期: 1～2歳 2期: 5～7歳(年長児) 任意接種可能	初回 0.5ml												長期
			* 大人は通常1回の接種で可能。(2回接種希望の場合は27日以上の間隔とする。ただし、妊婦はワクチン接種をひかえ、接種後すくなくとも1ヶ月は妊娠しないように気をつける。)												

* 違う種類のワクチンを接種する場合、**不活化ワクチン**は**6日**以上・**生ワクチン**は**27日**以上あけましょう。
(ただし、医師が必要と考える場合において不活化ワクチンを2種類以上同時接種することも可能)

◀ サナシオクリニックでお勧めのワクチン接種例 ▶

・29歳男性 海外赴任の為、A型肝炎・B型肝炎・破傷風のワクチン接種を希望。ただし、幼少時期の定期予防接種済み。

- 0回目 輸入A型肝炎ワクチン・B型肝炎ワクチン (2回目のB型肝炎ワクチン接種まで最低27日あける)
- 4回目 B型肝炎ワクチン・破傷風トキソイド (3回目のB型肝炎ワクチン接種まで初回接種より6ヶ月あける)
- 24回目 輸入A型肝炎ワクチン・B型肝炎ワクチン